

2006年5月26日

NPO法人電子自治体アドバイザークラブ

第4回実践講座の概要

日時：平成18年5月26日(金) セミナー：13:40～17:00 会場：奈良市北部会館

会場：奈良市北部会館 3階 多目的会議室1

講座出席者状況： 出席者総数：53名 内訳：自治体関係者 11名
 企業関係者 19名
 測量関係者 8名
 一般 15名

セミナー：「西宮市の情報化の推進とGISの活用」 ～GISを活用した震災復興からの情報化を踏まえて～

西宮市電子自治体推進担当理事(CIO補佐官) 吉田 稔氏

【概要】

震災による情報化の教訓、とりわけ地理情報の重要性に直面して丸10年、GIS事業に如何に取り組んできたかについて、その背景と実践について解説します。更に、2005年度の日経パソコンの調査で、西宮市はe都市ランキング日本一位となり、Webを活用した地域情報化事業の取組み、及びこれからの自治体の情報化について解説します。



【吉田 稔氏のプロフィール】

1971年西宮市入庁し、電子計算課に配属される。阪神大震災時には情報システム課長補佐として被災者支援を中核とする震災業務支援システムを開発・統括する。この後、情報センター所長、情報システム課長、情報化推進部長、情報政策部長を経て、本年4月から現職。この間、総務省を始め、国・県、関係機関や各種団体などの委員を務めるとともに、自治体の、西宮市の、住民のための正しい情報化の推進・拡充に努力している。

[参考] 主な著書 「自治体の情報セキュリティ」学陽書房: 共著

「情報技術を活かす自治体戦略～電子政府に向けて～」(株)ぎょうせい: 共著

「地方公共団体の福祉情報システム」(株)自治日報社: 共著等

主な論文 「西宮市行政情報サービスネットワークシステムの開発と推進」

「危機管理！阪神大震災と情報システム」

「魅力あるまちづくりについて～電子自治体実現からの考察～」

「真の住民のための自治体情報化の実現に向けて」等

セミナー : 「GPSの現状と衛星測位の将来」

日本GPSソリューションズ(株) 取締役 山口 一氏

【概要】

ここ数年以内に、米国のGPS衛星24基に加えて、欧州連合のガリレオ衛星・ロシアのグロナス衛星・日本の準天頂衛星の使用環境が整います。時をあわせて、この新しい衛星測位技術を使って骨格的空間情報(基準点や基準線ほか)の流通が国家レベルで検討されています。これらのことは、GISの現状を大きくかえることが予想されます。



【山口 一氏のプロフィール】

日本GPSソリューションズ(株) 取締役(技術開発担当)

1970年 日立造船株式会社に入社

1977年 日立造船情報システム株式会社設立にともない移籍

2002年 日本GPSソリューション株式会社設立にともない移籍

所感

1. 「西宮市の情報化の推進とGISの活用」(西宮市 CIO補佐官 吉田稔氏)

西宮市のGIS事業の取組の歴史をみると、昭和50年度の建設省の「UIS」の実験モデル都市としての取組にさかのぼる。その後いくたの失敗を重ねて苦難の時代が続く。平成6年度以降、「震災業務支援システム等」で使えるGISとして本格活用に入る。その後、住民に使ってもらえるGIS、庁内業務の効率化を目指す統合型GISとして、多面的に展開し、電子自治体の取組として、日本でトップの地位を確立した。

今では、経費削減に繋がっているという。「道知る兵衛」として住民が利用できることがすばらしい。このシステムを業者に頼らずに、自前で作り上げたことは画期的なことである。また、このシステムを希望する自治体に対して提供することが可能で、既にいくつかの自治体にて採用されている。それは、阪神大震災という未曾有の災害に見舞われたことが転機であると同時に、強い意志と信念をもって取り組んだ吉田氏の執念によるものと感じた。

2. 「GPSの現状と衛星測位の将来」(日本GPSソリューションズ(株) 取締役 山口 一氏)

GPSについては、身近なこととして、カーナビや携帯電話に利用されていること位しか知らなかったが、世界の主要国や、日本政府の取組状況について詳しく解説された。測位・地理情報システムの取組、準天頂衛星システム計画、次世代の基盤空間情報整備などの現状と将来について解説された。国家基盤としての衛星測位の確立と、骨格的空間情報の整備について、自民党内で取り上げられており、次期通常国会に提出の準備を進めているとのことである。安価な大容量通信もしくは、衛星通信の開発がまたれる。衛星を利用した自治体基盤空間データのリアルタイム更新、次世代カーナビ等、いつでも、どこでも、誰でも、安価に位置情報の取得ができる近未来が期待されている。

第5回GIS実践講座にも、ぜひ、ご参加ください。

予定日：6月23日(金)、 受付：13:00～

会場：奈良市北部会館(近鉄高の原駅から、徒歩5分)

セミナー：「エクセルデータからのGIS作成手法」 ((株)総合システムサービス 課長 竹野 政吉)

セミナー：「住民サービス提供型GISについて」(西日本電信電話株式会社GISチーム 村瀬正昭氏)



【共催】：奈良大学文学部地理学教室 (<http://www.nara-u.ac.jp/>)

NPO法人電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC) (<http://e-aac.naist.jp/e-AAC/>)

【後援】：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県中小企業支援センター、日本測量協会、地理情報システム学会、GIS総合研究所、奈良県測量設計業組合、奈良県土地家屋調査士会

【協力団体】：YRPユビキタスネットワーク研究所、ESRIジャパン(株)、インフォマティクス(株)、日本GPSソリューションズ(株)、大阪市立大学、総合システムサービス(株)、NTT西日本(株)、富士通(株)、(内閣府認証NPO)GIS総合研究所、西宮市

第4回GIS実践講座の風景

[写真1](#)、 [写真2](#)、 [写真3](#)、 [写真4](#)、 [写真5](#)、 [写真6](#)、

【懇親会】

[写真1](#)、 [写真2](#)、 [写真3](#)、 [写真4](#)、 [写真5](#)、 [写真6](#)、